

坂口 大介

ソロリサイタル

Baroque on the Saxophone Vol.2

2023.9.22(金)

19時開演(18時30分開場)

日本福音ルーテル東京教会

(JR新大久保駅、大久保駅ともに徒歩5分)

〒169-0072東京都新宿区大久保1-14-14

JR山手線・新大久保駅下車徒歩4分

チケット 全席自由(当日500円増し)

○一般 3,500円

○学生 2,000円

メール予約

sakaguchi0711@gmail.com

主催：坂口大介音楽事務所

後援：日本サクソフォン協会

電子チケット
Teket はこちらから

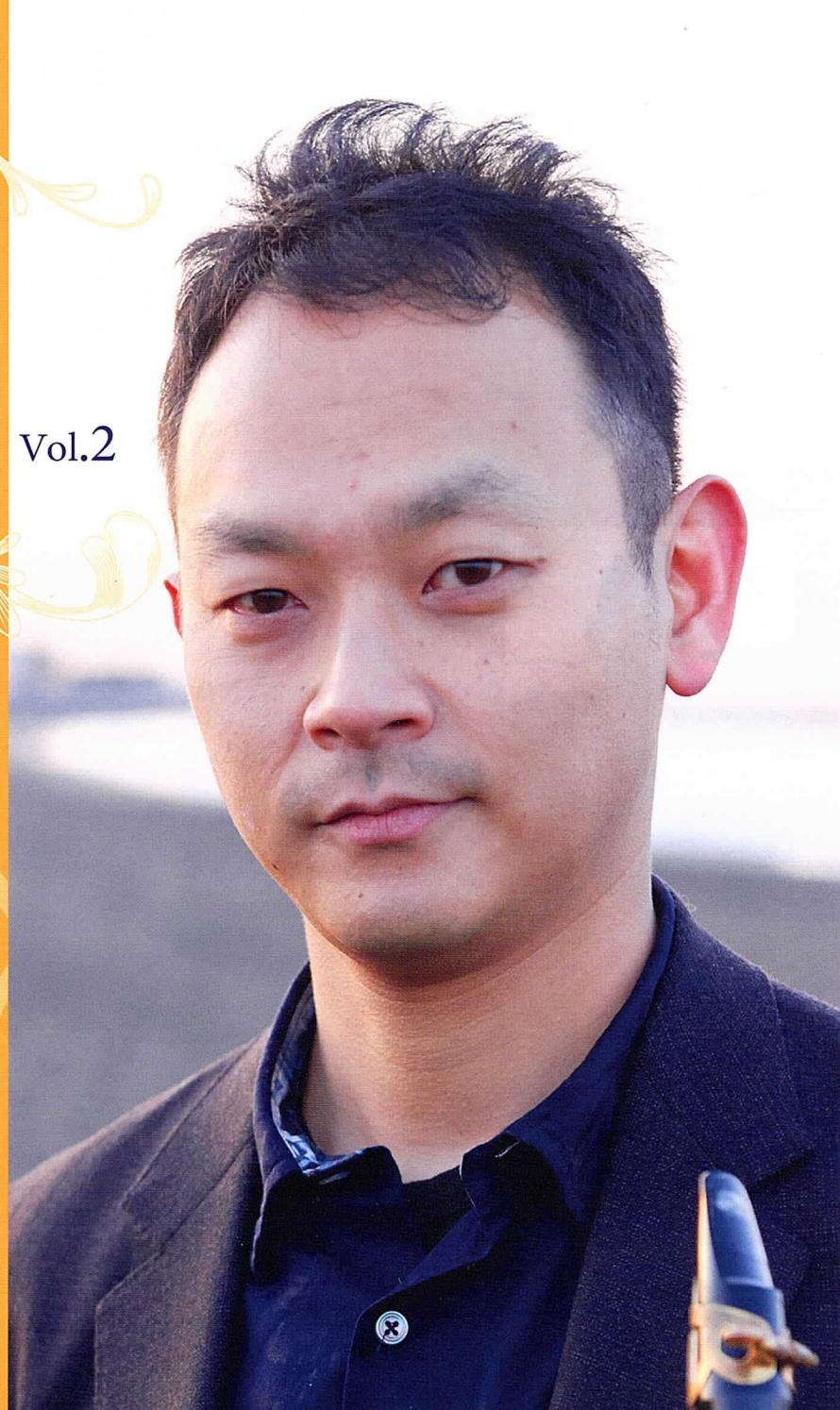


photo: Shigeto Imura

チェロ
cello

山本 徹
Toru Yamamoto



ハープシコード
harpsichord Hanako Kamogawa

鴨川 華子

Program

カステッロ【I602 - I63I】/ ソナタ セコンダ
Dario Castello / Sonata seconda

バッハ【I685 - I750】/ フルートソナタ C-dur BWV1033
Suites for traverso c-dur BWV1033 / J.S. Bach

オートテール【I674 - I763】/ トラヴェルソの為の組曲3番
Suite for traverso No.3 op.2 / Jacques Hotteterre

バッハ【I685 - I750】/ 無伴奏チェロ組曲第4番
Suites for cello No.4 BWV1010 / J.S. Bach

ジェミニアーニ【I687 - I762】/ チェロソナタ
Cello Sonatas: Francesco Geminiani 他

ソロリサイタル 坂口 大介

Baroque on the Saxophone vol.2

Introduction

サクソフォンで演奏するバロック音楽というとびっくりするかもしれません。だってサクソが生まれたのは19世紀半ばのこと。もちろん、バロック時代にはその存在のかけらもありません。

だけど結構これが合うんです。

オランダで古楽を学んできた坂口大介が古楽奏者と共に様々な時代の音楽を歌いあげるコンサート。サクソフォンの甘い響きと古楽器の音色が新しい古楽を生み出します。教会で響くその音は今まで聴いたことのない音世界、ぜひお聴きください。

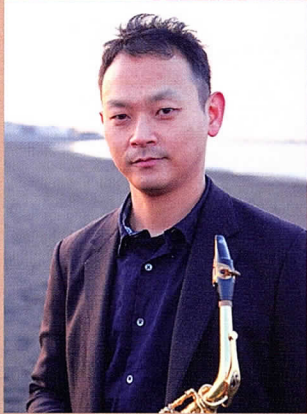
Saxophonist

坂口 大介 サクソフォン

Daisuke Sakauchi

茨城県日立市出身。昭和音楽大学卒業後、東京藝術大学大学院修了。茨城県新人オーディション新人賞受賞、[茨城の名手・名歌手たち]出演。2020-2022年までオランダに渡欧、ハーグ王立音楽院にてモダン楽器による古楽演奏をテーマに研鑽をつむ。artist certificated music 修了。

[クローバー・サクソフォン・クワルテット]バリトンサクソフォン奏者。サクソフォンを彦坂眞一郎、福本信太郎、須川展也、Raaf Hekkema (Calefax Reed Quintet)に、古楽奏法をEric Hoeprich (clarinetist in the 18th Century Orchestra)、Lucia Swarts (Netherland Bach Society) 各氏に師事。



Cellist Toru Yamamoto

山本 徹 チェロ

東京藝術大学大学院及びチューリヒ芸術大学修了。2008年第16回ライプツィヒ国際バッハ・コンクール第2位、2011年ブルージュ国際古楽コンクール審査員賞、ファン・ヴァッセナール国際コンクール優勝。バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカのメンバー、オルケストル・アヴァンギャルド理事・首席奏者。シンガポール国立大学音楽院でのマスタークラスや東京藝術大学での集中講義「古楽器概論」講師も務める。



Harpsichordist Hanako Kamogawa

鴨川 華子

東京音楽大学ピアノ科を経て同大学研究科チェンバロ専攻修了。第9回国際古楽コンクール〈山梨〉最高位。第7回栃木[蔵の街]音楽祭受賞。1998年ブルージュ国際古楽コンクール入選。ソロ活動の他、通奏低音奏者として多くのアーティストと共演、録音にも参加している。「バッハの森(つくば)」チェンバロ教室講師。「ジョーバン・バロック・アンサンブル」メンバー。



日本福音ルーテル東京教会

(JR新大久保駅、大久保駅ともに徒歩5分)

〒169-0072東京都新宿区大久保1-14-14

JR山手線・新大久保駅下車徒歩4分

